



評価って…実は凄い！

福祉サービス(高齢・障害・介護・児童)の第三者評価、外部評価ってご存じですか？
真面目に取り組むと、福祉事業者にとって相当すごいんです。
評価では、質の向上を一番の目的とします。だから真面目にやつたら、嬉しいです。

【真面目に評価を活用すると…】

- ・支援、記録、マニュアル、などで、普段気付かない部分の気付きがあります！
- ・普段のサービスで違和感を感じていたところがスッキリします！
- ・施設外の第三者の目から見た場合の課題がわかれます！
- ・気になっている部分の解決への糸口が見えてきます！
- ・利用者や利用者家族の視点に立った捉え方や感じ方がわかれます！
- ・目的をハッキリさせることにより、目的意識を持つた質の高い支援が出来るようになります。
- ・これらの気付きや目的の明確化により、無駄な支援や記録、マニュアル等の統廃合ができます。
- ・無駄を省き必要な部分を目的を持って行う事により、支援の質の向上につながります。
- ・結果的に、支援、記録、マニュアル等の質が上がり不要な作業が省けますので、経営効率の向上にも繋がります。
- ・しゃべらせると面白い、当評価機関所属の個性派評価調査者が、楽しいひとときを過ごしながらも成果を提供します。
- ・効率化等が進みますので、評価にかかる経費と削減される経費の、費用対効果は絶大です。
- ・支援や経営管理の質が向上することにより、利用者満足度の向上、クレームの削減、人材定着にも繋がります。

正しく活用すれば、全ての福祉サービスで効果絶大！
経営も福利サービスも職員負担も改善されます！



私どもは、訪問調査時、対話を大切にします。
どんどん良いところ、自慢できるところをアピールして下さい。

※料金等について詳しくは、
ホームページをご覧下さい。
<http://hyouka.fukushi.care/>



お問い合わせ等は、裏面記載にてFAX
またはE-mail hyouka@fukushi.care 宛、お気軽に～

必ずやそうなるような第三者評価、外部評価を提供するのが、私ども【一般社団法人ば・まる評価事業部】です！！

※※※ あなたは評価を誤解してませんか？ ※※※

- ×怖い！ →評価は監査ではありません。施設の特徴や秀でた部分を外部にご紹介します。
- ×書類が増える→書類を増やすのが評価の目的ではありません。効率化が進み減る場合もあります。
- ×準備が大変 →現在の実践状況で結構です。その場しのぎで縛ってもばれます。
- ×自己評価が大変→現在の取組状況を記載してください。難しい言葉や専門用語は不要です。
- ×事前に色々作らないと→体裁を整えるのが目的ではありません。評価用に書類やマニュアルを作っても形だけは意味がありません。
- ×以前評価を受けて懲りた→必ずや様々なメリットを実感して頂ける訪問調査を行います。

一般社団法人ば・まるの選定・認証・指定一覧

- 全社協認証：社会的養護関係施設第三者評価機関
大阪府認証：福祉サービス第三者評価機関
大阪府選定：地域密着型サービス外部評価機関
京都府選定：地域密着型サービス外部評価機関
兵庫県認証：福祉サービス第三者評価機関
兵庫県認証：地域密着型サービス第三者評価機関
厚労省指定：民間養子縁組あっせん機関第三者評価機関